

○全日本馬術大会開催

全日本障害馬術大会 Part I (11月6日～8日)および全日本馬場馬術大会 Part I (11月13日～15日)が、延期となった東京オリンピック2020の馬術競技場である世田谷の馬事公苑にて開催され、遠野馬も出場しました。



全日本障害 Part I 中障害 B フリーデン・アポロ (JRA 日高育成牧場)

遠野馬通信

馬産地遠野とホースマンを結ぶ
情報誌

No.49

2020年11月30日

○狭き門の出場枠

競技結果は日本馬術連盟 HP の各大会特設サイトよりご覧ください。

今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で多くの競技会が中止となりました。特に毎年7月に開催されていた全日本馬場 Part II が中止になったことを受け、馬場 Part I の中で内国産馬の競技が設けられましたが、各クラス上位20頭に限られるという狭き門となりました。なお、全日本障害 II は12月25日～27日に開催される予定です。



馬場 Part I Mクラス リュアードキング (乗馬倶楽部イグレット)



馬場 Part II Lクラス パスラート (Horse Riding Club BALANCE)



馬場 Part II Lクラス ギルフォード J
(中村脳神経内科クリニック馬術部)



馬場 Part II Mクラス ベルジャンティエユ
(町田乗馬センター)



馬場 Part II Mクラス リバティエ
(乗馬倶楽部イグレット)